

## 令和3年 堺市議会における質疑、答弁概要について（修正版）

年月日	会議名	発言者会派	発言者	質問項目	質問要旨	答弁要旨	意見・要望事項
R3.6.4	第2回市議会 (定例会 大綱①)	堺創志会	淵上猛志	図書館行政について	中央図書館の再整備の今後の方向性について問う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央図書館について、中央館に求められる機能と区域館に求められる機能の具体的な役割やあり方などの整理をしているところ。</li> <li>中央図書館基本指針を踏まえつつ、中央図書館のハードウェアとしての立地や運営方法なども含め、今後、市長部局とも連携した中で検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央館機能と区域館機能を分離することも踏まえた中央図書館の再整備計画を早急に具体化すること。</li> </ul>
R3.6.14	第2回市議会 (定例会 文教委員会)	自由民主党・市民クラブ	山口典子	教育のDX（デジタル・トランスフォーメーション）について	※質問なし。要望のみ		<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル化について、図書館資料のデータベース化を進めること。</li> </ul>
R3.12.6	第4回市議会 (定例会 大綱①)	大阪維新の会堺市議会議員団	伊豆丸精二	図書館行政について	中央図書館を含めた今後の図書館行政の方向性について問う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の図書館行政の方向性については、中央図書館基本指針も踏まえ、より多くの市民に利用される図書館サービスを構築していきたいと考えている。</li> <li>少子化と超高齢社会が進行している社会潮流において、限られたヒト・モノ・カネの資源の中でも、持続可能で市民ニーズをふまえた図書館サービスの提供を念頭に、中央図書館のハードウェアとしての立地や指定管理者制度を含めたアウトソーシングによる運営方法なども含め、今後市長部局とも連携した中で検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間活力導入において大事な視点は、民営化するか民間活用するかということではなくて、利用者ニーズに応えるためにはどうあるべきかということ。目的は民間活用することではなくて、市民の利便性を高めることであり、直営でも利用者ニーズが高められるのであれば別に直営でもかまわない。</li> <li>今までの考え方の延長線上でこれからの図書館を考えると最大の問題点がある。</li> <li>今の図書館が本当に社会教育施設としての果たしているのか。この1点を軸に、ニーズをとらえた図書館運営、図書館制度の設計を構築いただきたい。</li> </ul>

※デジタルトランスフォーメーション…進化したIT技術を浸透させ、人々の暮らし（生活）をより良いものへと変えていくという概念